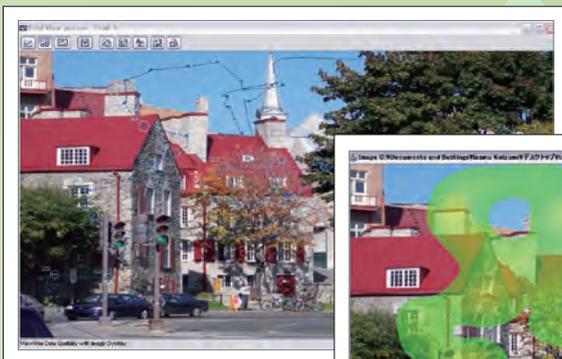


DataViewerは記録した眼球運動情報を解析するソフトウェアです。
 呈示された刺激画像への視線の重畳、注視やサッケードのイベントを表示できます。
 記録したデータの動画再生や視線のマッピング機能により視覚的に視線の情報を確認いただけます。

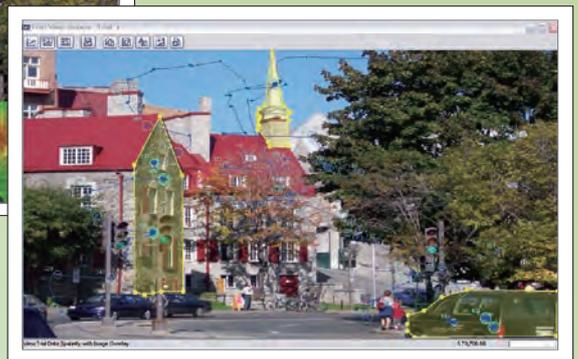
画像評価



被験者の注視点点を順に表示します。
 注視したポイントには丸印が表示され、注視時間が多くなるにしたい、丸印が大きくなる表示されます。



注視点点をマッピングし視覚的に瞬時に視線の位置や注視状況を確認できます。



任意に決めたエリア内の視線をピックアップすることができます。▶
 呈示した画像に対するすべての注視点点对するエリア内の注視点点を解析する際に便利な機能です。

数値解析

Field	Value	Field	Value
Label:	Saccade: 472ms	Label:	Fixation: 960ms
Eye:	Right	Eye:	Right
Start Time:	472 ms	Start Time:	960 ms
End Time:	526 ms	End Time:	1246 ms
Duration:	56 ms	Duration:	286 ms
Start X:	503.6	Avg. X Position:	325.2
Start Y:	395.5	Avg. Y Position:	254.3
End X:	428.2	Previous Fixation:	-38.57°
End Y:	128.3	Angle:	6.485 degrees
Amplitude:	7.8517484 degrees	Direction:	RIGHT
Peak Velocity:	198.38597 degrees / s	Next Fixation:	150.791°
Average Velocity:	140.20361 degrees / s	Angle:	6.115 degrees
RT End Event:	<input type="checkbox"/>	Direction:	LEFT
Hidden:	false	RT End Event:	<input type="checkbox"/>
Manually Adjusted:	false	Hidden:	false
Color:		Manually Adjusted:	false
		Color:	

サッケード、注視、瞬きなどのイベント情報が表示されます。
 各イベントの発生、終了時間のほかにイベントにより様々な情報が表示されます。

- サッケード：発生位置と終了位置、最高速度/平均速度
- 注 視：平均位置座標、つぎの注視点の位置情報

テキストデータへの変換に対応しており、イベント情報のみ、もしくは各サンプルのみのデータ変換も可能です。

対応商品

EyeLinkII / EyeLinkCL / EyeLink Primate

ExperimentBuilder はプログラミング作業が必要なくタスクを作成できるツールです。あらゆるコマンドがアイコン化されており、ワークスペースに貼付けるだけで必要なタスクが作成されます。EyeLinkと独立した状態でタスクを実行することも可能ですが、EyeLinkと接続した状態で使用すると、視線とタスクを連動したインタラクティブなタスクを作成/実行できます。

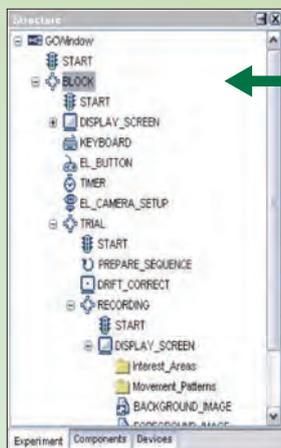
ExperimentBuilder メイン画面

■ 充実したアクションやトリガ

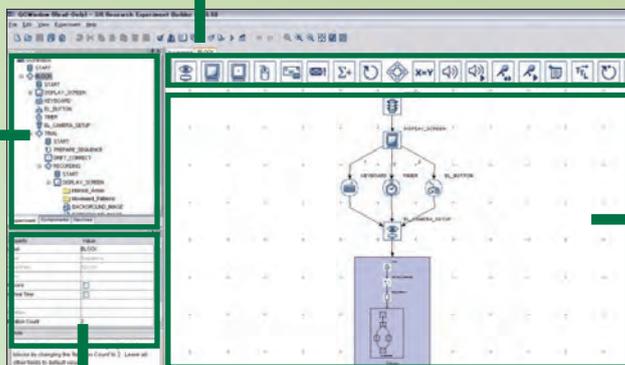


画像呈示、音声呈示、サッカートリガ、注視トリガ、TTLの入出力など、様々なアクション、トリガがアイコン化されています。

■ ストラクチャコラム



作成したタスクの実行の流れを確認できます。エラーが発生した場合、スムーズに原因を発見し改善できるように設計されています。

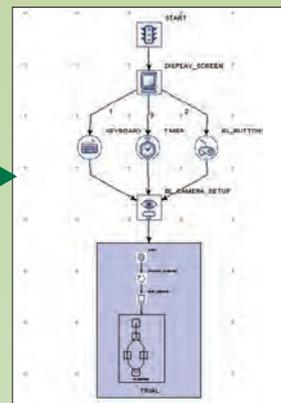


Property	Value
Label	DISPLAY_SCREEN
Type	Display/Screen
Node Path	BLOCK TRIAL RECORDING:
Message	SYNCTIME
Time	
Start Time	
Clear Input Queues	<input checked="" type="checkbox"/>
Prepare Time	
Width	1024
Height	768
Background Color	
Bits Per Pixel	32
Auto Generate Sync Messa...	<input type="checkbox"/>

■ プロパティコラム

各コマンドの詳細な設定をおこなえます。画像、音声の呈示時間や注視、サッカーのトリガ発生ポジション設定など。

■ ダイナミックなワークスペース



タスクに必要なコマンドをワークスペースにドラッグし、各アイコンを接続してタスクを作成していきます。作成の経過を確認することができます。

表示対応形式

- 画像: BMP/PNG/TIF/PCX
- 音声: WAV
- 動画: AVI

対応商品

EyeLinkII / EyeLinkCL / EyeLink Primate